

葵区 障害者向けに安全運転教室

静岡市葵区の県身体障害者福祉会は16日、身体障害者を対象にした安全運転教室を同区の県自動車学校静岡校で開いた＝写真＝。



県中部の約40人が、緊急時に急ブレーキを踏む練習をしたほか、S字カーブ、スラロームなどを走行して車両の感覚を

把握した。同校の指導員は「慣れない道では特に慎重に。緊急時はためらわずにブレーキを踏んで」などと助言した。自動体外式除細動器（AED）の使用方法など応急救護についても学んだ。

静岡新聞 10月17日 朝刊